

付知南小学校であおぞら教室を行います

付知南小学校の4年生児童が、社会科「自然災害からくらしを守る」の学習に関わらせ、自分たちの住む付知町は土砂災害の可能性があると気づき、降雨体験をしたり土砂災害の仕組みを学習したりすることで、土砂災害の恐ろしさや命を守るための早めの避難行動の大切さを学びます。

■日 時

令和5年6月19日（月） 10時25分～12時00分

■場 所

中津川市立付知南小学校 駐車場（中津川市付知町10890番地）
雨天時：体育館

■参加者

児 童：4年生26人
講 師：国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所
伊藤 将宏（いとう まさひろ）氏
株式会社 加藤工務店
取締役常務 三尾 正樹（みお まさき）氏
担 任：瀧川 京佑（たきかわ きょうすけ）

■活動内容

10：25～ 活動の説明
10：40～ 映像視聴
休憩
11：00～ 1グループ 土石流模型実験
2グループ 降雨体験
11：20～ 2グループ 土石流模型実験
1グループ 降雨体験
11：40～ 質疑応答
12：00 終了予定

■その他

学 校 長：上出 武則（かみで たけのり）
全校児童：136人

お問い合わせ先

付知南小学校 担当者：教頭 樋口
電話：0573-82-3073